

## リサイクルバンク事業の見直しについて

## 1 経過

- リサイクルバンク事業は、昭和 62 年から直営で開始したが、平成 21 年 4 月から運営管理を江別リサイクル事業協同組合に委託し、施設はプレハブリースとした。
- 開始当初は家具と家電を取り扱っていたが、平成 21 年度から発火の恐れのある家電の取扱いは行っていない。
- 開始当初は、民間による家具等のリユース事業は限られていたことから、行政による当事業の取り組みは、リユースの啓発を進める上で妥当であった。
- 平成 22 年 10 月から開始した大型ごみ収集（有料）に伴い、リサイクルバンクでの家具等の回収（無料）は、市民の費用負担の観点から不公平感がある。
- プレハブ展示施設は、工栄町にあることから、特定の市民に利用が限られるほか、設置から 11 年が経過し、今後は修繕費が必要となる。
- 現在、市内にリユースショップが複数あるほか、インターネット等を利用したリユース事業も普及しており、当事業の在り方について見直す時期にある。

## 2 見直しの内容

- リサイクルバンク事業を廃止し、行政でしか行えないリユースの手法として、新たに大型ごみ排出者の了解を得て、スキーや学習机等をピックアップ・保管し、市民に無料で提供（年 2 回）する。
- リサイクルバンク事業は、周知期間を踏まえ、令和 2 年 9 月末で廃止とする。

## 3 見直しスケジュール案

令和 2 年 4 月～7 月 市民周知（広報えべつ、ホームページ掲載）

9 月末 リサイクルバンク廃止、大型ごみからピックアップ開始

令和 3 年 2 月頃 リユース市開催（抽選方式）

## 4 リサイクルバンク利用状況（過去 5 年間）

|        | H26 年度 | H27 年度 | H28 年度 | H29 年度 | H30 年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 来場者（人） | 6,855  | 6,432  | 6,063  | 5,324  | 4,692  |
| 利用者（人） | 1,265  | 937    | 1,043  | 987    | 1,046  |
| 利用品（点） | 1,357  | 1,331  | 1,237  | 1,206  | 1,099  |

